

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りを実施させて頂いた時にはスタッフで話し合う場をもったり、振り返りを行うようになっています。スタッフ個々に終末期ケアについての知識や理解に違いがあることで、不安を感じたりケアに違いがでてきてしまうことが考えられます。	終末期ケアに関する知識や理解を深めていく勉強会を定期的実施。またその機会にスタッフの意見を出し合い、不安や思いを共有して話し合う中で、利用者様一人一人に寄り添うケアに繋がるような場にしていきたい。	終末期ケアに関する勉強会を年に3回程度開催する。	4 か月
2	35	災害時、特に地震対策で、利用者様、スタッフの安全をしっかり確保できるように、事業所内の環境を改善する。	消防署より助言を頂いた地震対策に対して、事業所の備品の安全性を見直し、必要に応じて改善を行い安全確保を図っていく。	事業所の備品を定期的に点検し、転倒により危険性のある場合は地震対策を行う。まずは棚やガラスなどを点検する。	1 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。